

町民と議会を結ぶ広報誌

太子町議会だより



和のまち

太子の教えを守って1400年。
今日もまた日は昇る。



12月定例会…………… P2 ～ P3
一般質問 …………… P5 ～ P8
どうなったあの答弁 …………… P9
町議会は
どんなことをしているの?… P10 ～ P11

12月定例会 (11月29日～12月19日)

臨時特別給付金、10万円一括支給が決定 総額6億2,555万円

定例会 4 日目 (12/3)	定例会最終日 (12/19)
一般会計補正予算 (第 6 号) 可決 5 万円の先行給付が決定	一般会計補正予算 (第 7 号) 可決 10 万円への増額を決定

太子町議会定例会 (第 495 回町議会) が、令和 3 年 11 月 29 日から 19 日間の日程で行われた。一般会計補正予算 (第 6 号) では、国による子育て世帯への臨時特別給付金 5 万円支給が組み込まれたが、国の方針変更を受け、最終日の 12 月 17 日に 10 万円への増額補正を上程。全会一致での可決により、太子町では現金 10 万円の一括支給が決定した。

問 来年度の学童保

現在発生している待機児童対策として建物 2 階の和室を改修して使用する。

石海学童保育園の
施設改修等
205万3千円

全員賛成により可決。主な項目と質疑応答は以下の通り。

一般会計補正予算
(第6号)

新型コロナウイルスの新追加接種 (3 回目) のための経費補正。追加金額 2,266 万 5,000 円は全額国からの支出金で賄われる。12 月より接種を実施するため、専決処分となった。

(専決処分)
一般会計補正予算
(第5号)

答 定期的な点検や適宜の補修のため、総合

問 9 年間で 5,000 万円近くのお金

西側玄関の上部大屋根の雨漏りや東西 2 カ所の玄関ドア等を修理する。

保健福祉会館西館
漏水等修理
430万円

答 11 月末で締め切った来年度の学童保育園申込者は、龍田 25 名、斑鳩 118 名、太田 201 名、石海 111 名。石海学童保育園は現在定員 100 名の所、改修によって 20 名の増員が可能。

育希望者の状況は。修繕によって受入れ人数を増やすことが可能なのか。

答 通常の交通安全対策は県からの交通安全対策特別交付金で賄っ

問 基金の活用の在り方についての計画は。

兵庫県市町交通災害共済組合の解散に伴う分配金を、太子町交通安全対策基金を新たに創設して積み立てる。基金設置に関する条例案も上程。

交通安全対策費
4,324万4千円

管理計画を策定している。今後の人口減少や収入減の中で、全体的な見直しは必要。有効な補助金や起債がある時期に、集中して公共施設を修繕していくことも大切だ。保健福祉会館は避難場所になっており、令和 7 年度まで緊急防災・減災事業債が適用されるから、期間内に修繕したい。

答 令和 4 年 3 月 31 日までに生まれた方が対象。15 歳までについては、児童手当の振込先を活用して年内支給を目指す。高校生と年内

問 対象児童は。また、いつから振り込みが開始されるか。高校生は申請制になると思うが、その手続きと振り込み時期は。

世帯に支援する。町内の給付対象者は 6,253 人の見込み。

子育て世帯への臨時
特別給付金の支給
3億1,265万円

している。基金は大きな工事を想定している。町管理の二つの歩道橋の塗装等に活用する。

支給以降に生まれた0歳児については、振込先等の情報がないため申請制になり、振り込みは年明けになるだろう。

問 今回は10万円のうちの5万円、春までの残り5万円はクーポン配布等の報道があり、自治体の判断で現金給付でも可という話もある。現時点でどのように考えているか。

答 つい先日、自治体判断で残り5万円も現金給付でよいと政府の方針が変わったが、町としての検討はできていない。担当課としては、早く支給するため現金給付としたい。

※この後、議会最終日（12月17日）に一般会計補正予算（第7号）が追加で提案された。

一般会計補正予算（第7号）

国会での岸田総理の答弁を受け、国から町に通知。残り5万円の扱いは自治体の裁量となった。太子町としては現金での一括給付の方針を決め、5万円から10万円に金額を変更。子育て世帯への臨時特別給付金の予算として3億1,290万1千円を追加する。

全員賛成により可決。

人権擁護委員の推薦に同意

中村薫氏（太田）の推薦に対する異議はなく、同氏の推薦が決定。

工事請負変更契約の締結 （太子陸橋舗装修繕工事）

現場精査により歩道部の修繕と安全対策が必要になったことから、契約額を変更する。2,232万100円の追加、総額は1億1,967万100円となる。

全員賛成により可決。

訴えの提起

（柳池総合公園多目的広場外整備工事）

訴えの提起

（柳池総合公園広場・道路外整備工事）

柳池総合公園体験学習施設の電気機械設備工事（令和2年3月契約）に当たり、あらかじめ埋設してあった電線管路に瑕疵があり、管路の変形等により電気ケーブルが通らないことが判明した。町はこれを施工業者による重大な過失であるとして、電線管路埋設の施工業者2社に対し、当該瑕疵を補修するための費用の支払いを求め提訴する意向。

町当局によると、問題の瑕疵は、柳池総合公園多目的広場外整備工事（平成26年8月契約）および柳池総合公園広場・道路外整備工事（平成28年1月）において発生したものであり、施工業者に求める損害賠償額は、それぞれ532万7,300円および276万7,600円であるという。

両案件は、総務経済建設常任委員会に付託して審議（↓13ページ参照）され、委員会では可決すべきものと決定されたが、電線管路埋設工事における町の管理責任等を巡り本会議では意見が分かれた。

採決の結果、8対5の賛成多数で可決された。

条例改正等

・公共施設建設基金の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定

総務経済建設常任委員会に付託して審議（↓13ページ参照）。審査報告を受け、全員賛成により可決された。

・交通安全対策基金条例の制定

・国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定

・町立グラウンドの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定

右3件の条例については、福祉文教常任委員会に付託して審議（↓15ページ参照）。審査報告を受け、いずれも全員賛成により可決された。



総合公園のナイター照明

ザ・討論

一般会計補正予算（第6号）

賛成
上山 隆弘 議員

コロナ禍における状況に伴い、国や県の対応から補正が発生することは理解する。しかし中身について、訴えの提起もそうだが、自治体としての役割の責任と将来の目標において不安を感じる。1つ1つの事業について補正が必要なのか確認をせざるを得ない箇所がある。補正対応せず計画的な運営を求めたいが、答弁からはその努力が認められることから賛成とする。

一般会計補正予算（第7号）

賛成
井村 淳子 議員

国の「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」において、我が国の子供たちを力強く支援しその未来を開く観点から、卒業・入学など新学期に向けた生活用品や子育てに係るサービスに利用できる「子育て世帯臨時特別給付金」を、12月13日の岸田総理大臣の現金10万円年内一括給付を認める発言を受け、太子町も年内に現金一括給付をするという決断をされたことに敬意を表し賛成討論とする。

訴えの提起

反対
出原 賢治 議員

瑕疵が生じたとされる工事に関しての設計書等、書類が委員会に提出されていない。また、訴訟に至るまでの相手側との調整や、訴訟の末に減額が生じた場合の責任の所在など、委員会での質疑に対して当局側は明確な答弁をしていない。訴訟前だから詳細資料を出せないという事情は理解するが、これでは町が訴訟に踏み切ることが適切かどうかを議会として判断することはできないと考える。

反対
上山 隆弘 議員

議会に対し理解を求める姿勢を感じない。説明が不足しており判断出来ない。賠償請求額の根拠、なぜ請負代金の金額の対応としているのか。公共工事が甘い監視体制で行われているのではと不安を感じる。行政としての体質改善と、こういったことが二度と起こらないよう強く求める。裁判の見通しのできていない副町長の答弁も遺憾。町、業者双方が傷つく形でなく違った方法で対応することが行政の姿勢と考え、後先を考えない安易な判断である。

反対
吉田 正之 議員

委員会では賛成をしたが、その後、いろいろ調べてみた。その結果は同僚の出原、上山議員らの発言のとおりの疑問点が多々あり、このまま賛成するわけにはいかないため、反対とする。最大の疑問は、弁護士が勝てると言っているから裁判をやるという点であり、納得できない。安易に弁護士に責任を転嫁するような内容では、とてもではないが賛成できない。

反対
藤澤 元之介 議員

「施工ミスによる管理上の注意義務違反を認める傾向」がある。当事者間の意見聴聞も十分ではなく、委員会の質疑に対し当局の応答は、言質を取り訴訟していると判断できず反対とした。

賛成
井村 淳子 議員

ガラを取り除いて埋め戻すことと設計書にあるにもかかわらずそれが出来ていないため、埋め戻しの際に管路が傷つき閉塞に至ったものという当局の説明があった。完了検査は合格し、年数も経っているものの顧問弁護士の見解は「検査の中で見抜けないことや写真でも確認できないことはあり得る。町の落ち度ではない」とのこと。不具合のある工事をした業者に対しては訴訟をするべきだと考え賛成討論とする。

令和3年12月定例会議決結果

賛否の分かれた議案等

議案賛成者は「○」、反対者は「×」とします。退席者は「退」、欠席者は「欠」とします。
議長は「一」、議長に表決権はありません。

議員別賛否一覧	賛成	反対	結果	松浦 崇志	出原 賢治	森田 哲夫	吉田 正之	長谷川 正信	玉田 正典	上山 隆弘	中藪 清志	堀 卓史	首藤 佳隆	清原 良典	井村 淳子	藤澤 元之介	中島 貞次
訴えの提起(柳池総合公園多目的広場外整備工事)	8	5	原案可決	○	×	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	×	—
訴えの提起(柳池総合公園広場・道路外整備工事)	8	5	原案可決	○	×	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	×	—

全員賛成で可決・承認した議案等

令和3年度補正予算	一般会計補正予算(第6号)	条例	公共施設建設基金の設置及び管理に関する条例(一部改正)
	国民健康保険特別会計補正予算(第2号)		交通安全対策基金条例の制定
	介護保険特別会計補正予算(第3号)		国民健康保険条例(一部改正)
	後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)		町立グラウンドの設置及び管理に関する条例(一部改正)
	水道事業会計補正予算(第3号)		
	下水道事業会計補正予算(第2号)	規約	工事請負変更契約の締結(太子陸橋舗装修繕工事)
諮問	一般会計補正予算(第7号)		工事請負契約の締結(旧環境センター解体・撤去工事)
承認	専決処分したものにつき承認を求めることについて(一般会計補正予算(第5号))	意見書	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

一般質問

定例会2、3日目(11月30日～12月1日)の一般質問に6人の議員が登壇し、町執行機関に対し行政の在り方など議論が行われた。

質問者	質問	掲載頁
首藤 佳隆	☞ さらなる行政改革でもっと住み良いまちに ・ 教育を受けるなら太子町と呼ばれるように	P6
	☞ 教育は、まちの未来への投資だ！ ・ 効果的な町長の出張用務の選択について	P6
中藪 清志	・ もっともっと太子町のPRを ☞ 今の給食にプラス1で子どもたちに笑顔を	P7
	☞ 町長の報告等について真意を問う ☞ 加西市に多大な迷惑をかけたが、その後どのように対処したのか ☞ 社会福祉法人太子町社会福祉協議会の再建計画はできたのか	P7
井村 淳子	☞ 学童保育園は安心・安全の場所になっているか ☞ 流産や死産を経験した女性等への支援体制の構築を求める	P8
上山 隆弘	☞ 職員の採用計画について ・ ごみ焼却場の改築について ・ 太子町公共施設等個別施設計画について ・ 町長の政治姿勢について	P8

☞ マークのあるテーマを掲載しています。その他のテーマ、全文は会議録・動画をご覧ください。 各QRコードから動画をご覧いただけます。

問 本当に必要な方々に対象拡大を

答 制度設計を再検討したい



首藤 佳隆 議員

首藤 以前から再考を促してきしたが、高齢者やすらぎタクシー対象補助の拡大は本当に考えられないのか。

生活福祉部長 高齢世帯等限定のタクシー運賃助成利用券の発行は、令和元年度末の608世帯から令和2年度末は652世帯と44世帯増加。また、今後、団塊の世代が後期高齢者となる2025年以降には、現行制度を維持したら発行世帯数は急増する。

日中独居の高齢者からの声は届いているが、同居家族の状況を個別に把握することは難しく、拡大するには全ての世帯を対象とする必要があり、財政上からも非常に難しい。

首藤 これまでも全ての方に対象の枠を広げ

ると約7千万円の予算がかかり、財政的に困難だと答弁されてきたわけだが、日中独居の方々が通院される場合等、本当に必要な方々に対象を絞り込む方法を考え直すべきだ。

生活福祉部長 現行制度に問題があることも認識しており、年々申請件数が増加していく中、財政面も考慮しつつ、配布枚数の上限を抑制して広く配付すべきかどうかも含め、どういう制度設計がふさわしいのか、一度再検討してみたい。



問 辞意を撤回した教育委員2名との関係改善は

答 会っていないし、意見交換もしていない



松浦 崇志 議員

松浦 昨年町長が真摯な協議なく教育委員会の第一要望予算をカットした事実が判明して以降、太子町の教育行政に対する不安の声が多く寄せられている。辞意を撤回された2名の教育委員との関係改善は。

町長 会っていないし、意見交換もしていない。

松浦 教育長職への打診の際、町長からどのような熱意ある言葉を受けたのか。

教育長 特に町長から教育行政をどうしたいという話はなかった。

松浦 太子町の未来のために教育行政を一日も早く正常に戻し、教育分野にしっかり投資をしていくことが必要

だ。コロナと夏の暑さから子どもたちの命を守り、快適な学習環境を整備することが、教育のまち太子町を実現し、町の発展を生む。そのためにも問題の発端となった小中学校の特別教室の空調設備設置は、来年度には実現させるべきと考えるが、新教育長及び町長の見解は。

教育長 子どもたちの安心安全のための最重要案件であり、教育委員会としては来年度予算に要求する予定だ。

町長 教育委員会との協議を踏まえ、令和4年度に設置工事を行う予定で調整している。





中藪 清志 議員

中藪 現状維持ではなく、今の給食にプラスで1品増やして、更においしくて

問 町負担で更なる給食内容の充実を

答 現在、協議している



中藪 コロナ禍で、給食の黙食や学校生活が制限されている。町負担で1食当たりの食材費を追加して栄養の補充と併せ、子どもたちの学校での楽しみを増やすことを考えては。

教育次長 食材の見直し等でやりくりしているが限界がある。町負担も案として協議を行っているところだ。

中藪 食材が高騰している中、給食費の値上げは難しいと思うが。

教育次長 高騰をそのまま反映するのは非常に難しい。一部町負担も視野に入れ、適正な料金で運営したい。



子どもたちに人気のカレー

中藪 ボリュームがあれば子どもたちが笑顔になるのではと考えて提案しているが。

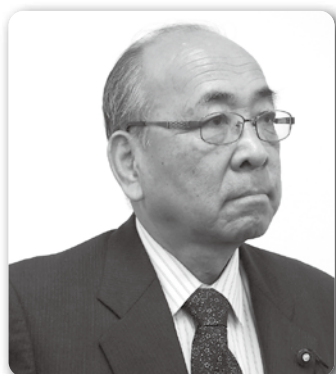
教育次長 限られた予算の範囲で、イベントなどで1品プラスをしたり、特別メニューを考えたりにしている。

中藪 ふるさと納税などの利用は検討に値するのでは。

総務部長 まず町で負担するかの議論が進んでから、ふるさと納税の利用も検討することになるかと考える。

問 町政混乱解消に係る要望書の進捗は

答 中間報告であり、今後も報告する



吉田 正之 議員

●社会福祉協議会の再建計画は
吉田 社会福祉協議会が毎年多額の赤字を出しており、再建計

吉田 町政混乱解消に係る要望書に対する回答は、進捗中で中間報告と捉えて良いか。また町長の勘違いで始まった混乱に今後どのような歯止めをするのか。

副町長 今回の報告書は中間報告である。1次の副町長査定から町長も出席し、各所属の要求内容を確認して、予算を編成していく。

●加西市への対処は

吉田 加西市で檜野教育長の後任の先生は決まったのか。

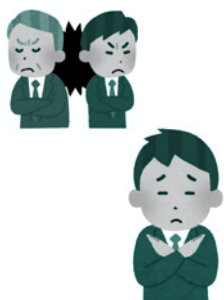
副町長 後任は決まっていると聞いている。

画はできたのか。

生活福祉部長 社協の第5次地域福祉推進計画を作成し、財政健全化、経営安定化の項目を設け、現在計画している。また、即座に取り組める改善策は理事会で財政健全化、経営安定化の方針が承認され次第、取組んでいく。

吉田 計画は未だ出ておらず、平成28年から合計で約6,500万円の赤字である。民間企業であれば倒産も。組織体として問題では。

生活福祉部長 社協、独自の事業の中で経費節減を図るよう指導していく。



問

学童保育園は安心・安全の運営が出来ているのか

答

教育委員会も連携し
諸課題の解決に努めていく



井村 淳子 議員

井村 学童保育
園の待機児童数
と今後の対応
は。

生活福祉部長

11月1日現在の
待機者は太田12
人、石海9人である。
その解消に向けて石海
学童の2階和室を改修
し、太田幼稚園敷地内
に2階建てプレハブ教
室を建設予定である。

井村 旧給食センター
跡地を石海学童保育園
として利用する考え
は。

生活福祉部長

JA兵
庫西（昭和59年建築）
から借用している現施
設は老朽化が著しい。
今後抜本的な対応をし
ていくが、跡地利用は
協議中である。

井村 学童支援員等の
現状とトラブル対応
教育委員会との連携は。

生活福祉部長 支援

員・補助員不足は慢性
化し、人材派遣会社や
シルバー人材センタ
ー・子育て支援センタ
ーの職員の応援で対応
している。今後、令和
5年4月から全学童保
育園を民間委託する方
向で検討している。

教育次長 学校教員あ
るいは教育委員会職員
が加わって、課題解決
に努めていく。

● **流産、死産を経験**
した女性への支援を

井村 産後心身のケア
が必要であるにもか
わらず、支援の対象か
ら外れているが、当町
の対応は。

生活福祉部長 相談窓
口や情報提供等、体制
整備について検討す
る。

問

専門職員採用の考え方は

答

退職者補充を原則とするも
創意工夫する



上山 隆弘 議員

上山 専門職員
採用の考え方や
今後どのように
見出すのか。

総務部長 退職

者補充を原則と
する。専門職の

公務員志望者が減少
している中、学校等
に出向き、本町の魅
力を発信し、選んで
いただけるよう勧奨
している。また建築、
土木職員の人材確保
が困難な状況。更に福
祉分野の保健師、社会
福祉士等の人材確保
が必要である。

上山 公務員試験自体
をやめ、適性試験、S
PIを重視する自治体
や採用サイトなど工夫
している。太子町もど
んな人材を求めている
のか、広報しては。

総務部長 就職氷河
期世代の採用、コ罗纳
の関係で内定取消し

者の募集と、創意工夫
をしている。太子町の
魅力を幅広く伝えて、
太子町で働いてみた
いというような意欲
を持つて応募される
よう取り組む。

上山 行政運営上、新
たに広域行政化する考
えは。

総務部長 日本の未来
を開く4つの原動力と
してグリーン・デジタ
ル・活力ある地域づく
り・少子化対策を西播
磨圏域連携中枢都市圏
と連携し推進してい
く。



※SPIとは
Synthetic Personality
Inventory＝総合適性検査
の略で、「能力適性検査」と「性
格適性検査」の2つを合わせ
た試験です。

あの日
あの時
あの質問

以前の
どうなった

あの答弁

以前の定例会での一般質問が、その後どのように反映されたかを追跡！

平成29年 10月25日号より 184号

質疑

様々なコンセプトが盛り込まれていた、チャレンジ精神旺盛な空間が存在する庁舎。建設的な活用方法は？

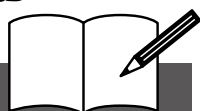
答弁

早急に庁舎活用委員会等を立ち上げ、住民主体の開かれた施設に向け取り組んでまいりたい。

その後

議会事務局職員の発案により、議会の承認を得て、議場がスタディホール(自習室)に！！

利用日及び利用者数



平成30年 7月23日～8月24日	363人
令和元年 7月22日～8月23日	411人
令和3年 7月21日～8月19日	124人

※令和2年度は新型コロナの影響を受け中止
令和3年度は新型コロナ対策で利用者の人数制限を行いながら実施

【新聞】神戸新聞・毎日新聞・朝日新聞・読売新聞に掲載された。
【テレビ】NHK、MBS放送、サンテレビ、WINKで放映紹介された。



利用者の意見
(たつの市在住の20歳男性)

大きな空間で静かに落ち着いて勉強できました、今年こは医学部に合格する様に頑張ります。

議会棟の議場や会議室が色々な展示場や各種団体、審議会等の会議場に有効に利用されている！



議会棟屋上

春に咲く芝桜の花壇があり、展望デッキとして住民の憩いの場として開放！

神戸新聞に掲載



議会は、堅苦しい、その様な場所とは思っていませんか？
まあ一度、議会棟屋上に上がって観て下さい
展望デッキでのんびりできると思いますよ♡

町議会はどんなことをしているの？

太子町議会

全員協議会

原則として毎月27日に開催される全員協議会では、議員全員が委員会からの報告を受け、議会全般に関する協議を行います。

議会運営委員会

本会議

調査事項は？

- ①議会の運営に関する事項
- ②議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
- ③議長の諮問に関する事項
- ④管外派遣について
- ⑤その他

委員会は、原則として毎月20日に開催しています。

委員の選び方は？

副議長と2期以上の議員から3人とそれ以外の議員から2人を選任し定数6人で構成されています。また2年交替としています。

直近の委員会の様子

12月20日の委員会では3月定例会について当局と日程、付議予定案件の確認、「議会ICT化」に向けた協議の進捗状況の確認、役職任期2年の検証、「議会議員政治倫理条例等の見直し」について等の協議をしその結果を全員協議会に報告をした。

どんな役割なの？

議会を円滑かつ効率的に進めるために、審議する議案や請願等の提出状況等をあらかじめ把握するなど、議会運営全般にわたる事項について審議します。

特別委員会

常任委員会

町の仕事は幅広く複雑です。より専門的な審査を行うために設けられているのが委員会です。委員会には常任委員会、議会運営委員会、特別委員会があります。太子町議会には2つの常任委員会があり、議長を除く全議員は、いずれかの委員会に属します。常任委員会では、所管する分野について、議案をより詳細に審査する（付託案件審査）他、町の課題についての調査・研究も行っています。任期は2年としています。

総務経済建設常任委員会

→詳細は12ページ

福祉文教常任委員会

→詳細は14ページ



議会棟入口

現在の太子町民は 33,815 人（令和4年1月1日現在）。
住みよい太子町にするために、町民がみんなで直接話し合って実行していくことが最も望ましいことですが、全員が集まることは困難です。そこで、代表者（議員）を町民の中から選び、組織されているのが議会です。全町民を代表して条例を制定したり、行政のチェックをし、町民の立場から町政をどのように進めるのがよいかを話し合い、決めることが町議会の主な役目です。

議員定数は現在 15 人となっています。



議長・副議長室

議長・副議長

議長と副議長は、議員の中から選挙で選ばれます。
議長は、議場の秩序を保持し、議事を整理し、議会の事務を統理する権限と、議会を代表する地位を与えられています。
副議長は議長を補佐し、議長不在の時に議長を代行します。

本会議は、議員全員によって構成され、議会の最終的な意思を決めます。

町からの議案の審議では、町長が提案理由を述べ、議員が質疑し、賛成、反対を明らかにします。

年に4回（3月、6月、9月、12月）招集される定例会と、必要に応じて招集される臨時会とがあります。



本会議場

広報広聴委員会

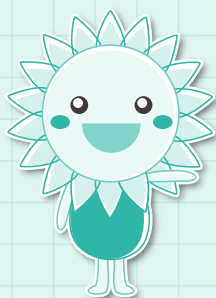


議会だより

特定の事件を審査するために、必要に応じて設置されるのが特別委員会です。特別委員会は、本会議の議決により、一定の期間を決めて設置されます。

予算委員会や決算委員会は特別委員会です。昨年は、議会の ICT 化を推進するための特別委員会が設置されました。

また、この議会だよりを発行している広報広聴委員会も特別委員会の位置付けです。



総務経済建設常任委員会

「総務」「経済」「建設」に関わる分野を所管（事務を責任、権限として管轄すること）しています。

委員会は、原則として毎月第2木曜日に開催しています。

【総務部門】

まちづくりの総合的な計画、適切な行財政運営、地域の活力魅力づくり、防災力の強化、税務全般、公共交通の在り方など、幅広い分野の政策に取り組む総務部門（総務課、企画政策課、財政課、税務課、会計課、選挙管理委員会、固定資産評価審査委員会、監査委員の所管に関する事項）について、審査・調査・研究・提言を行います。

【経済部門】

商工・労働、中小企業支援、観光振興、特産品・地場産業の活性化、鳥獣駆除対策、農業振興など、町民の暮らしをより豊かにするための経済部門（主に産業経済課と農業委員会の所管に関する事項）について、審査・調査・研究・提言を行います。

【建設部門】

公共施設・公園の建設や維持管理、道路や上下水道などのインフラ整備、地籍調査、空き家対策など、町民が安全安心に暮らせるまちづくりのための建設部門（主にまちづくり課と上下水道事業所の所管に関する事項）について、審査・調査・研究・提言を行います。

今期は、「空き家対策について」をテーマに、課題調査に取り組んでいます。

人口減少に反比例する形で空き家は年々増加しています。太子町も例外ではありません。

太子町独自の空き家課題に力点を置きながら、総合的な空き家対策を推進するために「空き家の発生予防」「空き家の利活用」「空き家の適正管理」の3つの項目に分類し、調査研究を行なっています。



総務経済建設常任委員会の様子

11月11日

課題調査

「空き家対策」について、各委員が調査研究した事項に基づき、担当課と質疑応答を行った。

12月7日

課題調査

太子町空き家等審査会委員で一般社団法人兵庫県宅地建物取引業協会西播磨支部の松田隆氏を講師に招き、現在の不動産流通の現場で起こっている事例を紹介いただきました。



空き家等審査会委員の松田氏による事例紹介

実家の相続時に生じる空き家課題、今後の予測を含めた太子町内の空き家課題について、専門的知見を深めるため講習会を実施した。

実家の相続時に生じる空き家課題、今後の予測を含めた太子町内の空き家課題について、専門的知見を深めるため講習会を実施した。

持続可能なまちづくりを目指して

10月14日

所管事務調査

議会棟壁面等の修繕工事について説明を求めた。

●説明概要

温度変化等による歪みが原因で、タイルの割れや浮きが発生。施



議会棟の修繕工事の様子

●主な質疑応答

問 今後も同様の修繕の可能性が考えられるが、施工者などのような話になっているのか。

答 通常の維持管理の中で、例えば壁面にクラック等があればその都度、その程度に応じて、修繕をして長寿命化を図るというスタンスで維持管理をしている。ということだ。

12月7日

付託案件審査

訴えの提起2件、条例1件について、審査を行い、全員賛成により可決すべきものとして本会議に報告した。

訴えの提起について
(柳池総合公園多目的広場外整備工事)

●主な質疑応答

問 業者と話し合いをしたがまとまらなかったとの説明があったが。

答 業者2社に対し、改善要求を行った。業者は、工事完了後4年が経過し、検査も合格しているため改修する義務がないと考えており、物別れになった。

問 当該箇所は瑕疵であるか。
答 現段階においては負けるという想定はしていない。

答 カメラ調査の結果等を踏まえ顧問弁護士に相談した所、重大な過失で町に損害を与えているという見解である。

問 裁判になる前の段階で和解することはできなかったのか。

答 話し合いの場を3回持ったが、合意には至らなかった。

問 今回の訴訟金額の根拠と内訳は。

答 管路が通らなかった部分について機能回復を行っており、その費用のみで人件費は含まれていない。

問 満額の勝訴とならず減額された場合に、差額はどこが負担するのか。

問 「顧問弁護士の見解で勝つと判断し、決断した」との副町長の発言があったが、勝つと判断した基準は何か。

答 減額される意思を持ってやっていない。あくまでも相手方に全額支払いを求めるという意思で提訴する。

訴えの提起について
(柳池総合公園広場・道路外整備工事)

●主な質疑応答

問 管路の閉塞は経年変化によるものか、工事直後から起こったものか。

答 工事の段階で発生したものと判断している。

問 このようなことが起こった原因検証や今後の防止策は。

答 検査体制や技術者のレベルの強化、業者への指導強化を図っていく。

公共施設建設基金の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

●主な質疑応答

問 「建設」から「整備」へ文言変更するだけでよかったのでは。

答 建設だけではなく土地の取得や施設の除却など、今度の事業を見越しての改正である。

問 公共施設等個別施設計画を見ると、今後5年間で改修等が必要な施設が複数あるが、それらを想定したものか。

答 この条例改正は具体的な施設を想定したものではない。

広報広聴委員会

読みやすく魅力的な議会だよりへ

令和3年度議会広報研究会が令和3年11月4日(木)、神戸メリケンパークオリエンタルホテルで開催され、委員と職員を含め8名が出席しました。

第42回議会広報コンクールでは、今回の受賞はなりませんでしたが、しかし、講師でもあり、ビジョナリーライターでもある前田安正先生からは、「太子町議会だよりが町民の視点に立っており、活発な議論の様子がよく見える」として称賛する見解が示されました。また、前田先生の「広報文の書き方、情報としてのことばを伝える」と題した講演では読み手の共感を引き出せるよう、伝えたいことを前に出す文章構造や編集を学びました。文章を読んで理解してもらうことが、文章を書く目的であり、書くことが目的にならないよう注意したいです。住民とつながり、読みやすく魅力的な議会だよりの紙面づくりをしますので、これからも是非ご覧ください。



広報研究会の様子

福祉文教常任委員会

「福祉」と「教育」に関わる分野を所管（事務を責任、権限として管轄すること）しています。

委員会は、原則として毎月第2水曜日に開催をしています。

【生活福祉部局】

町民課・生活環境課・社会福祉課・高年介護課・さわやか健康課が行う事務について。

【教育委員会部局】

教育委員会管理課・社会教育課・文化推進課が行う事務について。

現在、一昨年より続くコロナ対応についての取り組みを重点項目と位置づけ、影響を受ける部分へ



福祉文教常任委員会の様子

の確認と提案を進めています。改選後の議会では子育て支援センターと児童館の一施設化、新給食センター稼働、また180億円の新しい処理施設建設を、たつの市と進めており、今後はその検証も重要になります。その他関わる部分も多く都度所管事務調査で対応しています。

三栄会ツカザキ病院を視察

課題調査である「安心安全の地域医療と救急医療体制の実現について」に取り組むにあたり、太子町から多くの救急患者を受け入れ、コロナ病棟対応を行うツカザキ病院を視察した。

コロナ病棟を視察し、夫由彦院長より病院の沿革、今後の取り組みについて等説明を受け意見交換した。西播磨は兵庫

県内で人口10万人当たりの医師数が最も少なく、県内平均253.2に対し、西播磨は163.5である。（次に少ない地域は丹波で194.1。西播磨地域は救急搬送の6割を他医療圏域に受け入れられる状況。数字や実態からも医療過疎地と言える。ツカザキ

病院の救急患者受け入れ数は姫路市に次いで太子町が2位。

隣の医療圏域とは言い近隣地域の欠かせない病院である。現在病床数は253床であるが、令和4年には403床となる。

委員会としては地域医療と救急対応に視点を置いて今後調査を進め、議会として県にも意見提言するなど検討を進めている。



コロナ病棟内グリーンゾーンでの説明

教育長に問う

10月13日

榎野正樹教育長着任挨拶を受け質疑を行った。

●主な質疑応答

問 新型コロナウイルス感染症対策について。

答 恐れ過ぎず、あなどらず子どもたち

に示したい。これまでの整備をもとに現場状況を適宜把握し、ウイルスを持ち込ませないことを最重要に、クラスター化させない教育現場を構築したい。

問 前教育長と町長の意見の齟齬が あったが、就任依頼後町長との意見交換は。町長、前教育長の思いは伝わっているか。

答 就任前に意見を交わす場はなかった。私の姿勢、思いは伝えられた。経歴、子どもたちや教育への思いは理解いただいたと感じている。就任後、まだ具体的な議論はない。教育行政、教育委員会の運営

についてビジョンや簡単な思いは伝えた。

問 揖龍地区での人事対応について。

答 揖龍地区の勤務経験はなく事情に明るくない。担当課長、指導主事、社会教育主事、学校教育指導員と教職員の情報を共有し、現場に足を運びコミュニケーションを図る。たつの市教育長との連携を密に進める。

問 教育長として思いがあれば聞きたい。GIGAスクール構想の方針、思いは。

答 町長と教育委員会とのごたごたは耳にしている。教育委員会の力を教育行政に集中し一枚岩で進める。GIGAスクール構想は整備が整い、授業への活用を開始している。教育におけるICTを基

- ・12歳以上の児童生徒のワクチン接種体制の確認。
- ・若年者のワクチン接種の受診勧奨の工夫と接種状況の確認。
- ・コロナワクチン3

所管事務調査

「情報技術の活用による地域福祉と新たな地域コミュニティの形について」情報技術が行政でどの程度活用されているか担当者と呼び調査を進める。新たな地域コミュニティの形として自治会、老人会の取り組み状況、実態の確認を今後行う。

課題調査

盤とした先端技術の活用は必須。個別最適化された創造性ある教育の実現は重要で、次世代の人材を育てる。ICTはあくまでも手段。目標でないことを忘れてはいけないと考える。

回目接種について確認。

11月10日

課題調査

・「太子町における文化財の整備と展示のあり方について」委員の意見を中心に協議。

・「安心安全の地域医療と救急医療体制の実現について」三栄会ツカザキ病院の視察決定。

12月6日

付託案件審査

条例3件について、審査を行い、全員賛成により可決すべきものとして本会議に報告した。

太子町交通安全対策基金条例の制定について

●主な質疑応答

問 分配金は具体的に

どこに充てるのか。

答 交通安全施設、主に福地自治会と平方自治会にある歩道橋の補修工事費に充て、ガードレール、ガードパイプ、カーブミラー、区画線の整備、反射鏡に使用予定。

問 分配金以外に他の資金はあるか。

答 分配金がなくなれば廃止条例を提案する。

太子町立グラウンドの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

(修正を検討したが、意見を付帯し賛成)

●主な質疑応答

問 夜間照明の使用時間。

答 開場時間を18時か

ら21時まで延長し、基本的に18時から21時まで点灯する。季節的に暗いときは早目の点灯を対応したい。

問 町外利用者が同額の説明を求める。

答 姫路市と当町含め西播磨4市3町の方は、町内居住者の扱い。姫路市と西播磨は、大会等で地区予選のエリアとなる場合が多い。中学校の部活等でも交流の機会が多く、近隣市町を町内居住者として扱う。

問 使用者の代表者も町内、町外に関わらず同列に扱うのか。

答 その通りだ。しかし姫路市、西播磨以外の代表者が使用する場合100円加算の対象。

【付帯意見】

太子町立グラウンドの使用料の規定について、姫路市・相生市・赤穂市・宍粟市・たつの市・上郡町・佐用町に住所を有する者を町内居住者とみなす点に関して、当局側の考え方、新たな施設を十分に活用しようとする視点は理解するが、他市町の方の使用により太子町民の使用に支障をきたすことが危惧される。文言が分かりにくい等の問題もあることから、今後の使用状況を検証しつつ、条例の見直しも含めた制度設計の検討を行い、町民と近隣居住者との使用のバランスの適正化を図ること。

課題調査

・「太子町における文化財の整備と展示のあり方について」太子町教育委員会行政組織規制改正が明らかになり、77条報告は次回の定例会に報告する。

・「情報技術の活用による地域福祉と新たな地域コミュニティの形について」次回、高年介護課より確認する。

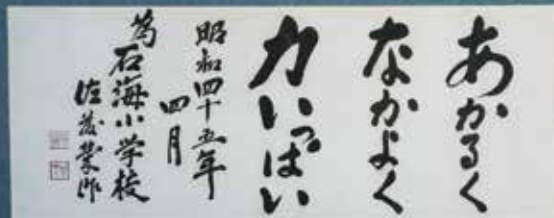
所管事務調査

・5歳から11歳のコロナワクチン接種体制スケジュールを確認。
・社会教育課の組織改編がどう変わったかを確認。
・各校の修学旅行について、状況の確認。

太子町 ヒストリー



50年、子どもたちを見守り続けた総理大臣の書



○石海小学校の現校舎が完成して、ちょうど50年

今から50年前の昭和47年（1972年）3月に、現在の石海小学校の校舎が完成し、その年の4月から新校舎での授業が始まった。そのとき、正面玄関に飾られたのが、時の内閣総理大臣だった佐藤栄作さんから贈られた書でした。その書は縦四十センチ、横一・五メートルの和紙に、佐藤総理の直筆で、「あかよく なかよく 力いっぱい」という石海小学校の校訓が力強く書かれています。

○では何故、この書があるのか？

新校舎が完成する二年ほど前（昭和44年の暮れ）、当時小学校5年生だった三輪恭子さん（宮本が「働く人」がテーマの版画に日本で一番忙しい総理大臣を彫ったところ、担任の先生から総理に送ってみたいとアドバイスを受けた。「忙しい総理が見てくれるかな」と思いながら手紙を添えて送ったところ、佐藤総理が「私に似ていて、非常によくできている」と自身の誕生パーティーで披露するなど大喜びされたとのこと。

その後、総理夫人から三輪さんに「心のこもった版画をありがと。首相にできることなら何でもしますから遠慮なく言ってください」と書かれた令状が届いたそう。そこで、三輪さんは同級生や担任、校長先生などと相談し、いつまでも学校に残る物という事で、校訓を書いてもらおうとお願ひしてみた。

○約束を守った総理大臣に大喜びの子どもたち

子どもたちは「ほんまに書いてくれるやろか」と半信半疑だったようだが、地元出身の河本敏夫郵政大臣（当時）を通して石海小学校に大きな荷物が届けられた。

この書を見た三輪さんや子どもたちは、「さすがは総理大臣や。私たちのような子どもの願いでも聞いてくれる。私たちも総理が書いてくれた校訓を守って、立派な人間にならなければ」と大喜びだったそう。



それから、50年。今も石海小学校の校長室に飾られ、子どもたちの笑い声を聞き続けている総理から贈られた書と三輪さんの版画の佐藤さんの大きな耳を見ながら、政治に関わる者は、子どもたちの声もしっかりと聞いて、約束したことはきちんと守らなければと、気を引き締め直した！



玉田恭子さん
（旧姓：三輪さん）
横浜市在住

（首藤佳隆 記）

3月定例会予定

- ・2月24日（木）【第1日／提案説明】
- ・3月 3日（木）【第2日／一般質問】
- ・3月 4日（金）【第3日／一般質問】
- ・3月 7日（月）【第4日／議案質疑】
- ・3月25日（金）【第5日／討論・採決】

議会傍聴に お越しください！



◆お知らせ

3月定例会の予定は、左記のとおりですが、変更する場合がありますので、正式日程はホームページまたは議会事務局までお問い合わせ下さい。



太子町議会だより
マスコットキャラクター
たいしん

編集後記

本号では、議会活動をもっと身近に知っていただくために、議会の仕組みなどの紹介ページを設けました。是非、ご覧ください。さて、2022年がスタートしました。昨年は町制70周年、今年は聖徳太子没後1400年、太子町議会開催500回を迎える節目の年です。太子の教えを守り継がれてきた「和の精神」をこれから先もしっかり未来へ紡いでいきたいものです。
（松浦崇志 記）

あなたの「声」を お聴かせください

議会だよりを
読んでのご感想など
お聴かせください。



お問い合わせは太子町議会事務局まで

◆編集		広報広聴委員会	
委員長	出原 賢治	委員長	吉田 正之
副委員長	藤澤 元之介	委員	首藤 佳隆
委員	松浦 崇志	委員	長谷川 正信
委員	上山 隆弘	委員	松浦 崇志